

<脳血管内治療科>

GIO (general instructional objective)

脳卒中の病態と、脳および脊髄血管疾患に対する血管内治療の適応、方法、周術期管理を理解する。

SBOs (specific behavioral objectives)

- (1) 脳梗塞、脳出血、くも膜下出血の診断と初期治療ができる。
- (2) 脳血管造影ができる。
- (3) 脳動脈瘤、頸動脈狭瘻、脳血管狭瘻、脳動静脈奇形、硬膜動静脈瘻に対する血管内治療の適応判断と、その助手および周術期管理ができる。

LS1 (learning strategy 1) On the job training

- (1) 上級医の指導の下に入院患者の診療を行う。
- (2) 上級医の指導の下に脳血管造影を施行する。
- (3) 脳血管内治療に助手として参加する。

LS2 (learning strategy 2) 勉強会・カンファレンス・学会など

- (1) カンファレンスで症例を呈示する。
- (2) 上級医の指導により開催される勉強会に出席する。
- (3) 興味を持った症例に関し、上級医の指導の下に自己学習する。

週間予定

	朝	午前	午後	夜間
月	抄読会	治療	治療 回診	
火	カンファレンス	検査		
水		検査 (治療)	検査	脳卒中カンファレンス(第 1, 3)
木	抄読会	検査		
金	カンファレンス	治療	手術カンファレンス	

EV 評価

EPOC による評価方法 (研修医⇔指導医)

※研修医は、各分野の研修終了後、速やかにその分野の自己評価を行い、EPOC 評価システムに入力すること